

# 学 校 教 育 計 画

令和 2 年度



大阪府立大手前高等学校

(全日制の課程)

## 目 次

1 めざす学校像 .....	1
2 学校教育活動の方針 .....	1
(1) 学習指導の方針	
(2) 特別活動の方針	
(3) 健康管理と指導の方針	
(4) 道徳教育及び生徒指導の方針	
(5) 進路指導の方針	
(6) 人権尊重の教育の方針	
(7) 学校運営の方針	
(8) 教員の研修方針・研修計画	
3 本年度重点となる教育目標・計画 .....	10
(1) 本年度の教育目標	
(2) 本年度の具体的な取り組み計画	
① 学習指導等	
② 生徒指導等	
③ 学校運営等	
④ その他	
4 校務分掌 .....	17
(1) 学年主任・ホームルーム担任一覧	
(2) 校務分掌一覧	
(3) 委員会一覧	
(4) 自治会活動・部活動担当者(顧問)一覧表	
5 行事予定表 .....	22
6 教育課程表 .....	28

# 令和2年度 学校教育計画

## 1 めざす学校像

- (1) 基礎学力を充実させ、自己教育力を高め、自己実現の達成を図る学校
- (2) 知・徳・体の調和のとれた教育をとおし、豊かな人間性を涵養する学校
- (3) 国際社会に貢献し得る人間の育成を期す学校

## 2 学校教育活動の方針

### (1) 学習指導の方針

#### ① 学習指導の充実に向けての特色づくり

- 1)学校週5日制のもとでの授業時数を確保し、65分授業、2学期制、学期ごとの単位認定の利点を踏まえて基礎学力の定着に努める。
- 2)教育センター研修などの外部研修の受講と伝達とともに、授業研究などの校内研修を通じ、学習指導法の改善を図るとともに、生徒による授業評価を改善実施し、その成果を授業に反映させる。
- 3)生徒のニーズに照らして多様な選択ができるよう教育課程の工夫を重ねて、より高い学力の育成をめざす。

#### ② 学習指導の重点

- 1)生徒が自ら進んで学習することによって、学ぶ喜びを体得しつつ生涯にわたって学習し続ける基礎となる学力を身につけさせ、自己実現を図らせる。
- 2)授業内容の充実と新しい教材の開発を図る。
- 3)文理学科においては、専門学科の特色を生かした授業を積極的に進める。また、「スーパーサイエンスハイスクール」指定を受け設置した科目「信念（まこと）・理想（のぞみ）・サイエンス探究・ライフサイエンス」の、さらなる教材の開発と内容の充実に努める。
- 4)「集中セミナー」、「人権学習」など本校独自の取り組みを「志学」「総合的な学習の時間」の一部とし、さらに内容の充実に努める。

#### ③ 学習指導の工夫・改善

- 1)学習活動は、予習・授業・復習で構成されることから、生徒に不断の努力を求め、自学自習の習慣が付けられるよう、2学期制を実施し全教科・科目の単位を半期毎に認定する。
- 2)土曜日に自習室と講習を開設し自主学習を支援している。また、年間15回程度の土曜午前中を「学習活動日」に設定し、部活動との時間の振り分けを明確にした。

#### ④ 年間授業日数・時数の確保

実授業時数を確保するため、長期休業日中に補充授業を行い、年間35週の授業日数を確保している。

## (2) 特別活動の方針

### 特別活動の重点

#### ① 本年度の達成目標

- 1) 生徒一人ひとりが自治会の一員であることを自覚することにより、規律正しい集団活動を目指して連帯意識を高め、生徒の自発性・自主性を尊重しながら集団の一員として望ましい態度や行動様式を身につける。
- 2) ホームルーム活動や部活動等をとおして生徒の主体性、創造性、公共心などの育成をめざし、個性豊かな生徒育成に努めるとともに、「関係性の中で生きる」という人間としてのありかたを身につける。
- 3) コーラス大会、体育祭、文化祭、球技大会、マラソン大会など学校行事の内容充実を図るとともに、より多くの生徒が積極的に企画・運営に携わることにより、自治会活動の活性化を図る。
- 4) 各クラスの自治会役員および部活動の代表者と自治会本部役員生徒との連携を強化し、相互協力できる体制を整える。
- 5) 自治会本部常任委員会・リーダー研修などを通して、リーダーシップを発揮できる人材を育成する。

#### ② ホームルーム活動

LHRの活動を通じて、生徒一人ひとりがクラス自治会の一員であるという意識を高め、「自己とは関係性そのものである」との自覚を喚起できるクラスを創っていく。

- 1) LHR（ロングホームルーム）を週1時間確保し、生徒の自発性・自主性の伸長に配慮しながら年間活動計画を作成し、その活用・運営と実践に努める。
- 2) コーラス大会、体育祭、文化祭、球技大会などの学校行事の企画・準備、文理選択や卒業生などによる講演会などの進路HR、総合学習、その他人権学習HRなどを学年毎に計画し、より効果的に実する。

#### ③ 自治会活動

自治会は生徒が学校生活を自主的に運営していくための組織であり、生徒全員が自治の精神を持ち、学校行事や高校生活全般に本校の伝統が受け継がれていくよう努める。

- 1) ホームルーム活動・部活動と自治会活動の連携強化を図り、そこで得た力によって、学校の基盤を創り行事・部活動を活性化させる。
- 2) 生徒全員から自治会活動に関心をもってもらえるよう、部活動・ホームルームなどの活動報告を行い、自治会活動の活性化を図る。

#### ④ 部活動

部活動は、仲間同士理解し合うこと、協力し合うことなど貴重な経験を積む機会としてだけでなく、生徒一人ひとりが持つ才能と個性、可能性を見出し、より多くの生徒が活躍し、人間的に成長できる機会として位置づける。

- 1) 部活動の運営、技術・実力向上のため自治会部・自治会本部が中心となりバックアップする。
- 2) 土曜・日曜・祝日および長期休暇中の活動は、部員の過度の負担にならないように事前に部内で話し合い、部顧問とも相談し計画的に実施する。
- 3) 週に1日の部活動休養日を原則、曜日を固定し設定する。

2020年度 LHR・総合的な学習(探究)の時間 年間計画表 (案)

月	日	曜		1年	総	2年	総	3年
6	18	木	B 木 5	内科検診		内科検診		内科検診
6	25	木	A 木 5	生徒総会		生徒総会		生徒総会
7	2	木	B 木 5	進路HR①(手引き)		進路HR②(手引き)		進路HR①(手引き)
7	9	木	A 木 5	進路HR②(進路室訪問)		体育祭・文化祭準備		進路HR②(合格体験談)
7	14	火	B 火 5	人権HR①・避難訓練		避難訓練		避難訓練
7	16	木	B 木 5	(中間考查)		(中間考查)		(中間考查)
7	23	木	A 木	(海の日)		(海の日)		(海の日)
7	30	木	A 木					
8	6	木	A 木					
8	20	木	B 木 3					
8	27	木	A 木 3	文化祭準備		文化祭準備		校外教授準備
9	3	木	B 木 5	文化祭準備		文化祭準備		共通テスト志願書説明
9	10	木	A 木 5	文化祭準備		文化祭準備		共通テスト志願書記入
9	17	木	B 木 5					
9	24	木	A 木 5	校外教授準備		校外教授準備		
10	1	木	B 木					
10	8	木	木	校外教授		校外教授		校外教授
10	12	月	月			進路HR③(学年集会)		
10	15	木	B 木 5	認証式		認証式		認証式
10	19	月	A 月 4 5	スピーチ①②		スピーチ①②		
10	22	木	A 木 5	進路HR③(2年科目選択)				人権HR
10	29	木	B 木 5	防災教育		防災教育		防災教育
11	5	木	A 木 5	薬物乱用防止教室		薬物乱用防止教室		薬物乱用防止教室
11	12	木	A 木 5			進路HR④(卒業生から研究や大学生活について)		卒業アルバム全体写真
11	19	木	A 木 5	人権学習②				
11	26	木	B 木 5	集中セミナー事前指導		集中セミナー事前準備		
12	3	木	木	(中間考查)		(中間考查)		(中間考查)
12	9	水	A 水	集中セミナー①		集中セミナー①		共通テスト演習
12	10	木	A 木	集中セミナー②		集中セミナー②		共通テスト演習
12	14	月	A 月 5	集中セミナー事後発表		集中セミナー事後発表		
12	17	木	B 木 5	集中セミナー事後発表		集中セミナー事後発表		
12	24	木	A 木 5			人権学習①		
1	7	木	A 木 5					
1	14	木	B 木 5	百人一首大会		ビブリオバトル①		
1	18	月	A 月 5	ビブリオバトル①		ビブリオバトル②		
1	21	木	A 木 5	ビブリオバトル②		修学旅行準備		
1	28	木	B 木 5	ビブリオバトル③		人権学習②		
2	4	木	A 木 5	人権HR③				
2	11	木		(建国記念の日)		(建国記念の日)		
2	18	木	B 木					
2	25	木	A 木 8	(後期期末考查)		(後期期末考查)		

### **(3) 健康管理と指導の方針**

#### **① 安心・安全な学習環境の確立**

- 1) 防犯及び防災計画に従い、消防署等の指導のもと、防災・避難訓練を実施する。また、日常的に施設・設備の保全に配慮する。
- 2) 安全点検の徹底を図り、学習環境が安心・安全であるように努める。
- 3) 緊急時に適切に対応できる救急体制を確立するとともに、教職員及び運動部活動に所属する生徒に対し、救急処置(AED・心肺蘇生法等)について校内研修や講習を実施し、即時に対応できるよう指導する。

#### **② 健康管理と指導の重点 [重点事項]**

- 1) 生徒の心身の発達的特性を的確に把握し、個に応じた保健指導方法の工夫・改善を図り、健やかな心身の成長の支援に努める。
- 2) 健康観察の日常化を図るとともに、教職員間の連携を測り、情報交換を緊密に行う。
- 3) 教職員、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、保護者の代表などで構成される学校保健委員会の活性化を図り、健康安全について情報交換を行い、問題点の改善に努める。

#### **③ 学校保健安全計画**

##### **1) 学校保健計画**

###### **ア) 学校保健推進体制の整備**

学級担任は、HR生徒の健康状況を的確に把握し、特に検診等の結果については、保護者と連絡を緊密にしながら適切な事後指導を徹底する。

イ) 結核予防

ウ) 近視の処置

エ) う歯の処置

オ) 定期健康診断の結果、内科的疾患のある生徒に対しては、受診を勧告し、必要に応じて保護者と本人に学校医等の指導を受けさせ、適切な学校生活を過ごせるよう指導する。

カ) 学校環境を衛生的に保つため、日々の清掃を徹底するとともに、清掃監督教員が点検する。また、学校薬剤師による環境検査を実施する。

キ) 流行している感染症等に関して、常に最新の情報を入手し、生徒への適切な対応に努める。

##### **2) 学校安全計画**

###### **ア) 安全計画**

保健学習において、安全に対する知識と判断力を養成する。また、実習を伴う学習にあっては、用器具の取扱いについての知識と技能を理解習得させる。

なお、運動部活動は相互に練習について協定を行い、顧問の指導のもとに実施させる。

###### **イ) 安全指導**

安全に関する学習の効果が自主的に日常の生活に具現されるよう指導する。

###### **ウ) 登下校時の安全指導**

###### **エ) 安全管理**

〈a〉物理的処理

校内の各施設の不備を発見した場合は、早急に処置して安全に万全を期す。全校的規模の安全点検を行い、校舎内外の衛生状態も同時に確認して必要とあれば適切な処置をとる。

〈b〉人的処理

グラウンド、コート、道場、体育館等に使用規定を設けて運動種目に制限を加えるほか、危険な行動を発見したときは指導する。また、運動部活動については、合理的・段階的な指導を工夫するとともに、常に生徒一人ひとりの健康状態に留意し、その変化に応じて適切な措置を講じる。

〈c〉防犯及び防災計画

火元取締責任者を決めて火気使用場所を事務室、技師室に明示する。また、消防設備の完備を図る。本校の防災防火計画により、毎年2回、防火防災訓練及び防災指導を実施する。

#### (4) 道徳教育及び生徒指導の方針

① 心の教育等、生徒指導の充実

- 1)教科・科目の指導だけではなく、「知・徳・体」のバランスのとれた人間形成をめざす。
- 2)全教職員が常にカウンセリングマインドをもって生徒に接し、生徒個々が持つ課題の把握に努める。悩みを持つ生徒に対して、担任が個人面談を通じて早期に悩みを発見し、関係教員及び保護者との緊密な連携のもと、解決を図る。その際、相談室係や必要に応じスクールカウンセラー等専門医療機関と連携して生徒の悩みに応えられるよう努力する。
- 3 さまざまな機会を通して生徒との信頼関係を深め、社会的良識の定着を図る。

② 道徳教育及び生徒指導の重点

- 社会に貢献できる自主的・自律的人間の育成を目標として、次の事項に重点をおいて指導する。
- 1)高い理想を持ち文化の推進的な担い手になろうとする意欲の旺盛な青年を養成する。
  - 2)個性の伸長を図り自主独立の精神を育てる。
  - 3 社会性を養う。
  - 4)時間を守ることを含め、規範意識の醸成を図る。

③ 個別指導計画

- 1)資料の整備 生徒カード（4月）、遅刻統計（年間5回）、出欠状況調査統計（毎学期）等
- 2)指導の要領
  - ア)生活指導部と協力しつつ、学年主任、学級担当、部活動顧問が中心となって指導に当たる。また、学年指導会議を各学年各学期1回以上開催する。
  - イ)学級担当は生活指導部をはじめ、全教職員の協力のもとに早期に問題行動の発見に努める。
  - ウ)学級担任と家庭との緊密な連携のもと、問題行動の防止と早期発見に努める。
  - エ)問題行動の防止、早期発見の場として、特に部活動の適切な指導に留意する。
  - オ)生活指導・学習指導上の問題を考究するため、生徒の実態についての調査を行う。

④ 課題を抱える生徒の指導計画

- 1)課題を抱える生徒の直接指導は、原則として学級担任がこれに当たる。
- 2)必要に応じ関係教員により、指導連絡会を開き、原因の探求、指導方針の確立につき協議する。

- 3) 指導に当たっては、家庭との緊密な連携を図る。
- 4) 生活指導部を中心として事例研究を行う。
- 5) 生活指導部の教育相談係に来談の意思のある生徒に対してカウンセリングを行う。
- 6) 通級指導教室を活用し、発達に課題のある生徒の社会性の向上をはかる。
- 7) 特に困難な問題については、生徒及び保護者の個々の悩みに応えられるよう外部の専門家の協力を求める。

⑤ 暴力の問題について

理知的な行動のとれる生徒を育てるとともに、部活動やホームルームの指導に際して、話し合いを通じて問題の解決を図る姿勢を持たせる。

⑥ 薬物乱用・悪質サイト等の問題について

近年社会問題にもなっている薬物乱用・悪質サイト等に関わる事件に生徒がまきこまれることのないように、薬物乱用防止教室や全校集会時における注意、掲示物・生徒への配布物などを通じて、このような事象がもつ恐ろしさ、危険性について注意を促す。

⑦ 集団指導計画

- 1) 青年心理の特性を十分考慮し、自発的に課題に取り組ませることを通じて人格の陶冶を図る。
- 2) さまざまな機会を通して集団規律を身につけさせるよう指導する。

⑧ 道徳教育

個性の伸長を図りつつ、集団の一員・社会の構成員としてのルールとモラルを身につけさせるよう指導する。

⑨ 学校図書館の利用指導及び読書指導計画

図書館の利用を勧め、より良い読書習慣を育てる。また、生徒による図書委員会活動を活性化し、自主的な学習への方向付けを図る。

- 1) 読書による自主的、自発的な学習を促し、人間形成に必要な素養と広い視野を身につけさせる。
- 2) 昼休みと放課後に図書館を開放し、生徒の自主的な学習に必要な資料と場所を提供する。
- 3) 関係教科、分掌・学年との連携を図り、計画的な読書指導を行う。
- 4) 読書への関心を育て図書館の利用を推奨するため、図書委員会を指導し、次の活動を行う。

・図書館報「コギト」の発行(年1回)	・「ライブラリータイムズ」の発行(年7、8回)	・新着図書の紹介
・図書館利用の統計	・生徒の購入希望図書の募集	・図書館利用の統計
・特集コーナーの設置	・文化祭における「図書委員のおすすめ本」冊子の配布と手作り図書グッズ(ブックカバー・葉など)の販売	・公共図書館におけるボランティア活動や校外研修
- 5) 大阪府立中央図書館からの団体借受を積極的に勧める。

## (5) 進路指導の方針

### ① キャリア教育の充実

- 1)生徒の自己実現に向けて、緻密な計画のもとに進路ホームルームを展開して自らの将来像を描かせるとともに、多様な興味・関心に対応できるよう、サマースクール、集中セミナー、小論文指導、知的探検カードの活用、勉強合宿等の取り組みを更に充実発展させてゆく。
- 2)集中セミナーでは、大学教員の講演、大学研究室の訪問、企業等で働く方々の職場を訪問する職場体験、ボランティア活動等を実施しているが、卒業生による一層の支援を求めつつ、さらなる拡充を行う。

### ② 進路指導の方針

個人資料（実力考查等の結果）、進路情報、啓発的体験および相談を通じて、生徒自らが主体的に進路を決定できるように組織的、継続的な指導を行う。

## (6) 人権教育の方針

### ① 人権尊重の教育の推進

- 1)各自の人権及びさまざまな人権問題を、自らの問題として主体的に考え判断し行動する。人権感覚の豊かな人間の育成をはかるため、外部の機関や同窓会なども活用して、さまざまな人権課題に取り組む機会を提供する。
- 2)本校のこれまでの実績及び教職員研修などの成果を踏まえて、あらゆる機会に生徒に積極的に課題を提起する。
- 3)外国にルーツをもつ生徒の実態の把握に努め、これらの生徒が本名を使用できる環境を整備する。

### ② 人権尊重の教育の達成目標

同和教育・人権教育は民主主義教育の一環であることを認識し、平素の学校教育全般を通じて人権尊重の理念をさらに育成することを目標とする。この目標の達成のため「人権教育推進委員会」を設けて、本校における人権教育の方針、具体的な目標や計画、研修等の実施方法について審議する。

### ③ 人権教育計画

各学年は、人権教育推進委員会と連携を取りながら主な項目を定め、人権教育及び学年行事を行う。

#### ○第1学年 身近な人権問題

- L H R 学習と討議  
学年行事 6月 2019年版大阪府立学校「学校生活と人権に関するアンケート」の実施  
6月 新入生オリエンテーション  
個人の人権尊重を主題とした講話と本校の定時制課程の紹介  
7月 講演「相互尊重の実現(アソシエーション)」  
11月 情報化社会における人権問題  
2月 分科会形式で、学年全体で実施

#### ○第2学年 さまざまな人権問題

- L H R 学習と討議  
学年行事 12月 沖縄と人権問題  
1月 分科会形式で、学年全体で実施

○第3学年 人権問題を自らの課題として考える  
L H R 学習と討議  
学年行事 10月中旬  
人権学習 映像など視聴覚教材または外部講師による講演と近畿統一用紙の説明

④ 教職員の人権研修計画

1)教材の充実とその活用

人権教育推進委員会は隨時、全教職員に対して適切な学習資料を配布するとともに、人権教育関係の図書や視聴覚教材の充実をはかり、教職員の自主的な活用に資する。

2)校内における教職員研修

人権教育推進委員会は隨時、教職員研修を行い、非常勤講師も含めた職員相互による校内研修を深めるとともに、必要に応じて校外より講師を招いて適切な指導助言を得る。また各学年の人権教育を実施するにあたって、指導方法等の共通理解を深めるため事前研修などを行う。

○教職員人権研修 12月3日 午後2時～4時

「ジェンダーセクシュアリティを巡る人権課題(仮題)」

3)校外における研修

府立人研など各種の人権教育関係の研究会への参加を中心に、地域との交流なども行う。現代社会におけるさまざまな人権課題についての研修会にも参加するとともに、全教職員に研修の成果を還元し、普段の教育活動に役立てる。

## (7) 学校運営の方針

学校運営体制の確立と開かれた学校運営の推進

- 1)生徒・保護者の要望を的確に捉え、本校の使命について十分に認識した上で教育活動を推進する。
- 2)「スーパーサイエンスハイスクール」実施計画に基づき具体的目標を達成するよう工夫を重ねる。
- 3)学校運営をより効果的・効率的に実施するために、学校評価の方法・内容について検討し、本校にふさわしい学校評価となるよう努める。また学校協議会で行われた提言を受け止め、学校教育自己診断結果を学校関係者に示して、有益な評価が得られるよう努める。
- 4)開かれた学校運営・学校評価の開示メディアとして学校w e bページを位置づけ、一新する。中学生の体験入学や学校説明会などの適切な進路情報を提供するとともに、家庭との連携を重視し、本校の状況がよく分かるよう工夫し、地域への情報提供の充実を図る。同時にP T Aの活性化、同窓会との連携に努め、保護者・卒業生の協力によって教育活動の一層の充実を図る。

## (8) 教員の研修方針・研修計画

① 教員の研修計画の重点目標

校内研修の確立とその定着を図る。首席や主任等教職経験豊かな実践力のある教員を中心として、各分掌・教科毎の組織的な研修を継続的に行うよう努める。特に、研究授業の機会を設け、互いに研鑽を積むとともに若手教員の育成を図る。

② 教員の研修計画

1)教科指導の研修計画

教科指導の研修について、2(1)①の項で述べてあるが、この他に教職員が管外へ出張し、特色ある高等学校を訪れ、教科指導・学校運営について詳細に視察し、帰校後報告会をもつ。

2)教科で毎週1回教科打合せ会をもつ。

3)研修講座・各教科研究会に積極的に参加して研修に努め、その報告会をもつ。

4)教科外の研修について

各分掌は、毎週1回各部打合せ会をもつ。

生活指導その他の研究会に管外出張する機会を利用する。

また、校内においては、講師を招いて参加体験型研修を含む講演会及び座談会を開く。

5月 入試反省会

12月 職員人権研修・進路職員研修

5)セクシュアル・ハラスメントの防止のため、管理職を主にして教職員全体の啓発を随時実施する。

### 3 本年度重点となる教育目標・計画

#### (1) 本年度の教育目標

- ① 学力の充実と進路希望の実現
- ② 豊かな人間性の涵養
- ③ 国際理解教育の推進

#### (2) 本年度の具体的な取り組み計画

##### ① 学習指導等

###### (1)学習指導

###### I 学習指導方法等の研修計画

- 1)特に2(1)② 1), 2)の目標を達成するための実用的な「進路と学習の手引き」を作成し、生徒全員に配布する。それに基づき指導方法等について定期的に点検と評価を行う。授業アンケートを年間2回(7月、12月)実施する。
- 2)研究会 年に1、2度（各教科ごとに）研究授業その他特別研究を行うように努める。  
また、教科の枠を越え「授業公開」を活用する。
- 3)教科会議は、各教科とも2週間に1回程度定期的に行う。
- 4)各教科の研究会、研修会には積極的に参加して効果をあげるように科会等で報告する。

###### II 不振克服には個別指導が最善と考えられるので、以下の3点に重点を置いて指導する。

- ア)教科担当者は、学力不振の生徒を早期に発見し、個々に面談の上、学習の方法、目標等について助言し、教科内容についての指導を行う。特に学習活動日や長期休暇中には不振者を呼び出し、課題を与え指導する等の個人指導を行う。
- イ)学級担任も同様、7月、10～11月の面談期間以外にも個々に面接して、学習目標の設定等を助言して、不振者の早期発見に努め、不振克服の指導を行う。
- ウ)長期休暇中の補習も、不振者に出席するよう指導し、ア)の個別指導と平行して行う。

###### (2)特別活動 LHR・総合研究

- 1)コーラス大会や体育祭、文化祭等の学校行事において、3年生が1・2年生に対する助言・指導を行う体制を整える。また、文化祭の企画内容の充実のため、各クラスおよび文化系クラブ・同好会と有志団体に企画書を提出させ、事前に点検することにより、創造性の高い、かつ実現可能な企画の取り組みをさせる。
- 2)自治会活動の活性化のため、部活動の活動報告およびクラスの学校行事の取り組みをまとめ、自治会広報版として定期的に印刷し、全校生徒・教職員に配付する。

3) 校内における部活動のルールを作成し、練習計画・顧問付添等の管理を自治会部および自治会生徒本部で取りまとめる。全ての部活動の部員および部顧問が一致した見解で部活動の運営ができるように工夫する。

### (3) 健康管理

- 1) 歯科検診・歯科指導の充実を図り、口腔衛生の関心を高め、う歯・歯周病の予防教育、及び治療指導に努める。
- 2) 生徒厚生委員会の活動を活発にし、生徒自ら健康管理に取り組む姿勢を育てる。また、清掃活動を通じ、環境美化を推進する。
- 3) 学校保健委員会、安全衛生管理委員会の充実を図る。
- 4) 心の健康に配慮し、教育相談委員会、スクールカウンセラー等と連携し、生徒の悩みに応え、サポートする。

## ② 生徒指導等

### (1) 道徳教育・生徒指導

- 1) 生徒の規範意識・社会性を高め、モラルの向上を図る。

集団の構成員としてのモラル習得のため、学年集会、LHR、学校行事等において、指導を行う。また、日常マナーの指導を行う。交通安全等日常生活に関する意識向上のため、以下の指導をおこなう。

月	場面等	テーマ	対象
4	入学式後	「3ない運動」の趣旨について	保護者
	オリエンテーション	上下校安全及び自転車通学の禁止と「3ない運動」、ルール・マナーについて	1年生
	プリント配布	連休中の注意と連絡	生徒
5	校外指導	自転車通学の禁止と通学安全指導	生徒
6	校外指導	自転車通学の禁止と通学安全指導	生徒
7	プリント配布	夏季休業期間中の注意と連絡	保護者・生徒
9	校外指導	自転車通学の禁止と通学安全指導	生徒
11	校外指導	自転車通学の禁止と通学安全指導	生徒
12	プリント配布	冬季休業期間中の注意と連絡	保護者・生徒
2	校外指導	自転車通学の禁止と通学安全指導	生徒
3	プリント配布	春季休業期間中の注意と連絡	保護者・生徒

2) カウンセリングマインドをもって生徒に接し、生徒個々が持つ課題の把握に努める。

必要に応じて相談室を開室し、生徒の悩みを早期に発見し、関係教員及び保護者との緊密な連携のもと、解決の方向を探る。その際、必要に応じて専門機関と連携して生徒の悩みに応えられるよう努力する。

## (2)図書館

- 1) 文化祭への参加やさまざまな活動を通じて、図書委員会のさらなる活性化を図る。
- 2) 本年度の文化行事 — 文化講演会「小説家木下昌輝氏」— を通して、作家の創作活動の実際を教わるとともに、言葉で表現することの意味を考えさせる。
- 3) コミュニケーション力を養うことができる図書、外国語の能力を高め国際社会に対応できる図書、サイエンス探究・小論文対策（及び面接対策）に役立つ図書の集中的充実を図り、一層の利用を勧める。
- 4) 公共図書館におけるボランティア活動や校外研修を生徒図書委員に企画立案させる。

## (3)進路指導

### \*本年度の重点的取り組み

- 1) 進路検討会を実施して、生徒情報を担任、教科、進路の視点から共有し、進路指導の充実を図る。1, 2年生では「ミニ進路検討会」として、学習・クラブ活動・行事を中心とした情報共有を行う。3年生では「進路検討会」として、志望校と学習の様子を各教科担当と学年団で情報共有を行い、その後の三者面談を充実させる。
- 2) 主体的に進路を決定していく手法を学ぶ第一歩として、学部・学科調べを進路資料室で行うなど、低学年からの積極的な進路資料室の利用を促していく。

### \*本年度の実施内容

- 1) 学年対象指導（L H R 時）

1年生	6月×2・10月	進路の選択に関わる考え方について
2年生	4月・6月・10月・11月	大学学部の特徴と職業について
3年生	4月×2・6月	大学入試及び進路の決定について

- 2) 個人指導 学級担任が中心となって行い、進路指導部は必要な資料を提供する。
- 3) 実力考查 3年生は年間2回、2年生は1回実施し、学習指導と進路指導の密接な連絡を図る。
- 4) 追 指 導 卒業生の未進学者についても予備校等を訪問し、チューターと連携して進路実現に向けて相談にのるとともに、現役生への指導の一助とする。

\* 3年間の進路指導計画

1年 目標 自分の将来の目標と大学の学部・学科について知る			
1 年	4月	スタディサポート	中学校時代の勉強方法から、高校の学習法への転換をさせる。
	6月	進路HR 中間考查 進路HR	進路手引き資料編の活用と、初めての中間考查の勉強方法を学ばせる。  自分がなりたい職業を考えながら、職業と学部・学科の関係を知り、大学について調べさせる。（学部・学科調べ。進路資料室の利用。）
	7月	面談週間	中間考查の結果や進路希望アンケートから学習がきちんとできているか等を三者面談で確認させる。
	8月	進研学力テスト 7月 夏休み A T	高校生の勉強方法に転換できているか、今までの学習内容を確認させる。 職業人インタビューを課題として与える。オープンキャンパスの紹介。 夏休みの課題を通じて今までの学習内容を確認させる。
	9月	期末考查	
	10月	進路HR	2年生の科目選択説明会を通して、文系理系など自分の進むべき方向を確認させる。
	11月	進研学力テスト 11月 面談週間 中間考查	高校に入学してからの学力が定着しているかどうか全国レベルで確認させる。 (苦手分野のチェックを行う。) 前期成績の結果と進研学力テストの結果より入学当初から現在までの学習方法、国数英の基礎学力が定着しているかどうかを確認させる。
	12月	集中セミナー	
	1月	A T	大学や企業で活躍している人の姿を見て自分の将来について考えさせる。
	2月	期末考查 ミニ進路検討会	冬休みの課題を通じて今までの学習内容を確認させる。 1年間の学習方法を振り返る機会とする。学習方法のアドバイスを聞き自分の学習法について再確認させる。 生徒の学習、行事、部活動等の成果を学年の教員で共有し、新クラスのスタートをサポートする体制を整える。
	3月	春休み	いろいろな経験を積んで将来進みたい方向を決める機会とする。
2年 目標 志望校（目標校）を決定する			
2 年	4月	スタディサポート	1年生の学習方法と、国数英の基礎学力が定着しているかどうかを確認させる。（状況により3月に早期実施する。）
	6月	宿題考查 文理選択HR 進路HR	春休みの課題を通じて今までの学習内容を確認させる。 文理選択の説明を聞いて、自分の進むべき方向を確定させる。 進路の手引き資料編を見て、大学受験のしくみを知り、また先輩の体験談を読み自分の勉強方法を見つける機会とする。 スタディサポートの結果から、国数英の基礎学力の確認と学習方法を確認させる。
	7月	中間考查 進研学力テスト 7月 面談週間	高校1年に学習した内容がどれだけ定着しているかを全国レベルで確認させる。 スタディーサポートや中間考查の結果から学習状況等がきちんとできているかどうかを三者面談で確認する。
	8月	オープンキャンパス A T	オープンキャンパスなどに参加して、大学について研究をし、将来について考えさせる。 夏休みの宿題を確実にできたかを確認させる。

	9月	期末考查 ミニ進路検討会	生徒の学習、行事、部活動等の成果を学年の教員で共有し、新クラスのスタートをサポートする体制を整える。
	10月	進路HR	学年集会を行い、文理別の新クラスのスタートを良い雰囲気で迎えられるようにする。
	11月	駿台全国模試	受験に向けての第一歩として所謂ハイレベル模試（難関大学入試程度）を受けて今後の学習方法の方向性（弱点発見・補強）を見つける機会とする。
		進路HR	大学生・院生を招いて大学での研究や体験談を聞くことによって自分の進路を考える機会とする。
	12月	面談週間	1年半を見据えた勉強方法と、将来について担任と確認する（志望校の確認）。
	1月	中間考查	
	2月	集中セミナー 校内実力考查	大学や企業で活躍している人の姿を見て自分の将来について考えさせる。各教科の学習事項を確認させる。
		全統共通テスト模試	1年後の共通テストへ向けて模擬体験し、後の学習の参考とする。また、自己採点を正確に行えるかどうか確認させる。
	3月	期末考查 春休み	春休みの課題を通して、じっくりと各教科の弱点を補強させる。

### 3年目標 志望校合格

3年	4月	スタディサポート 進路HR	学習方法を確認し国数英の基礎学力が定着しているかどうかを確認し、本格的な受験勉強に入るための材料とする。（状況により3月に早期実施）学年集会を行い良い雰囲気で3年をスタート出来る雰囲気づくりを行う。受験スケジュールや大学入試のしくみを確認し、志望校を決定する。
	5月	校内実力考查 進路HR 全統共通テスト模試	大学入試の基礎となる学力が定着しているか確認させる。 卒業生の経験談を聞いて一年間の学習方法を確認させる。 マーク問題で夏休み前の弱点と自分の位置を確認させる。
	6月	全統記述模試 進路HR	記述問題で夏休み前の弱点と自分の位置を確認させる。 校内実力考查とスタディーサポートの結果より、学習方法を再点検させる。 。進路手引き資料編を用いて、昨年度のデータと自分の成績の関連を見る機会とする。
		中間考查	
	7月	三者面談	夏休みに向けての学習方法を確認し、志望校を再確認する。
	8月	夏休み	自分にあった学習方法を実践していくことにより、苦手分野の補強と応用力の養成をする。
		全統共通テスト模試	マーク問題で夏休みの学習の成果を見て、弱点分野克服のために学習計画の見直しをさせる。
	9月	校内実力考查 全統記述模試	5月の実力考查と比較し苦手科目がなくなっているかを確認させる。 記述問題で夏休みの学習成果を分析し、弱点分野の克服に努めさせる。
	10月	期末考查	
	11月	共催記述模試 各大学別模試	記述問題で学力の最終確認をし、弱点分野の克服を達成させる。 共通テスト対策と二次対策を両軸とし、志望校合格に向けて頑張らせる。
	12月	共催共通テスト模試 中間考查 進路検討会	マーク問題で学力の最終確認をし、弱点分野を克服させる。 生徒面談や三者面談に向けての情報共有を行う。志望校と校内実力考查・模試の結果を見ながら、各教科担当と最近の学習の様子や今後の見込み、学習の方向性等を話題とする。
		三者面談 共通テスト特別演習	受験校の最終確認をする。 共通テスト対策の総仕上げと最終確認をさせる。

	1月	大学入学共通テスト 二者面談	自己採点により受験校を決定させる。
	2月	二次対策演習 国公立二次試験	※国公立個別学力試験を二次試験と呼び、その対策を二次対策と呼ぶ。

#### (4) 人権教育

各学年のテーマ（1年：身近な人権問題、2年：さまざまな人権問題、3年：人権問題を自らの課題として考える）について学習することによって、他者の気持ちに気づき、違いを認め、思いを伝え合うことができる人間関係をつくれるようにする。

- 1) 1年11月LHRでは、携帯電話・スマートフォンを巡るトラブルについて学び、コミュニケーションの手段と人間関係づくりについて考えを深める。
- 2) 1年・2年の後期LHRでは、全大会と分科会で各学年に応じたさまざまな人権問題について学び、違いを認め、他者を尊重することができる心を養う。
- 3) 3年LHRでは、現在の人権問題について学び、人権感覚を養い、様々な人権問題を自らの課題として考え、判断し行動できることをめざす。

#### ③ 学校運営等

##### (1) 授業研究・教員研修

- 1) 教員の授業力向上のために、教員相互の授業参観を行うとともに、研究授業の参観及び研究協議の活性化を図る。アクティブラーニングの推進、ICT機器（電子黒板機能付き短焦点プロジェクター）の一層の活用を図る。
- 2) 本校の初任者の育成を目的として、ベテラン・中堅教員が教科指導法や生徒指導法について、講義を行う研修会を実施する。
- 3) SSH先進校研修会：他府県も含めたSSH先進校での取り組みについて、情報を収集し、共有することにより本校教職員の研修を図る。

##### (2) 広報

広報活動を積極的に進める。

- 1) 学校主催の説明会について、開催時期、回数を中学生・保護者のニーズに応えるようにする。
- 2) 学校外主催の説明会について、可能な限り参加する。
- 3) SSH・GLHSの取り組みを広く広報する。
- 4) 中学校に対する出前授業を充実させ、より興味あるものにする。

##### (3) 協議会・授業公開・学校評価・授業評価

- 1) 学校運営協議会を年3回実施し、学校運営に反映できるよう取り組む。
- 2) 授業公開（5月7日～11日）を行い、授業評価アンケートを年2回（7、12月）行う。

##### (4) 定時制と全日制で、学校運営に関する定期的な情報交換を行う。

#### ④ その他

##### (1) SSH

- 1) SSHの取り組みを広げ、より多くの希望する生徒が参加できるよう企画を行う。
- 2) SSHについて、保護者・中学生等に広報を行い、本校の取り組みに対しての理解を高める。

(2) 文系人材育成

- 1)これまでの教育活動の整理と本校の教育目標や方法の明確化
- 2)文理学科文科の教科指導の充実と教材開発
- 3)進路指導・広報活動の充実
- 4)学習活動と行事・部活動の調和

#### **4. 校務分掌**

##### **(1) 学年主任、ホームルーム担任等一覧表**

〈略〉

## (2) 校務分掌一覧

学校長	◎松田
教頭	◎竹田
首席	
主任	

### 教務

総務	
庶務	
時間割	
考查	
生徒名表	
成績証明	
教科書・副読本	
チャイム	
学校日誌	
シラバス	
消耗品管理	
教育課程委員会	
選抜委員	
総合委員会	
修学旅行委員会	
校務処理システム	

## ◎校務連絡委員

進路指導	
渉外	
共通テスト関係	
生徒向けオープンキャンパス	
入試説明会	
指定校・国公立推薦	
学年進路指導 1年	
2年	
3年	
業者模試	
就職指導	
面接指導	
浪人指導	
模試データ管理	
調査書作成	
実力考查等監督表作成	
小論指導等まとめ	
阪大研修	
京大研修	
東京研修	
ELCAS、SEEDS、ROOT説明会	
GLHSオープンキャンパス説明会	
集中セミナー委員会	
シラバス委員会	
教育課程委員会	
総合委員会	
調査書作成委員会	

### 生活指導

総務	
生徒手帳・資料	
遺失・拾得物	
盜難・事故	(全生指部員)
各学年主担	
遅刻指導	
下校登校指導	
合宿	
教育相談	
奨学金	
人権教育推進委員会	

### 保健

総務	
健康診断・各種検診	
1年間接撮影・心臓検診	
日本スポーツ振興センター	
学校保健委員会	
保健統計	全保健部員
教育相談・保健便り	
AED管理	
救急処置講習会	
清掃指導・清掃用具	
冷暖房使用計画・管理	
厚生委員指導	
安全点検	
環境検査	
防災計画	教頭
防災訓練・防災教育	
避難経路	

## 図書

渉外・総務	
文化行事	
発注・統計・督促	
図書登録	
図書委員指導	
図書館報発行	
図書選定	
大手前の百冊	
新刊案内	
図書館利用指導	

## 国際教育部

総務 留学生受入	
英国交流 受入	
SSHオーストラリア研修	
オーストラリア語学研修	
シンガポール語学研修	
シンガポールGL研修	
外部主催研修	

## 自治会

自治会本部指導	
自治会本部会計指導	
自治会本部指導	
部活動計画調整・委員会指導等	
運動系クラブ・同好会	
文化系クラブ・同好会	
クラブ顧問調整・決定	教頭
自治会クラス役員指導	
会計部指導	
運動部指導	
庶務部指導	
厚生部指導	
文化部指導	
集会部指導	
スプリング編集指導	
自治会選挙・生徒総会指導	
学校行事運営	
文化祭	
体育祭	
コーラス大会	
球技大会	
リーダー研修	
国際交流委員会	

## 情報

総務・調査・メンテナンス	
進路関係	
教務関係(成績処理)	
ネットワーク・機器管理	
調査書	
入試業務	

## PTA

総務等全般	
-------	--

## 事務

総括・徴収金・人事内申	
授業料・公費総括・ 公有財産・文書受・ 給料諸手当・共済・備品	
消耗品・旅費・營繕・諸証明	
環境整備・校舎・物品小修理	

**(3) 令和2年度 委員会一覧**

<b>校務連絡委員会</b> (毎週)	
校長・教頭・事務部長・首席・ 学年主任・各分掌長・人推委員長	
<b>予算委員会</b> (2～3／年)	
教頭・事務部長・主査・教職員3名	
<b>教育課程委員会</b> (1／2週)	
教頭・教務部長・進路部長・研究開発部長・ 国際教育部長・各教科1名・教務部1名	
<b>入試選抜委員会</b> (9～10／年)	
教頭・教務部長・情報部長・新1年学年主任・ 各教科6ヶループから12名・教務部2名・(新教務部長)	
<b>集中セミナー委員会</b> (5／年)	
教頭・1,2年学年主任・1,2年各1名・ 進路部3名・情報部1名	
<b>シラバス委員会</b> (2～3／年)	
教務部・進路部各2名	
<b>学校HR・総合学習委員会</b> (後期2回)	
教頭・教務部長・進路部長・修学旅行委員長・ 人推委員長・自治会部長・各学年主任	
<b>広報委員会</b> (月1回程度)	
首席1名・他3名	
<b>国際交流委員会</b> (1／2週)	
国際教育部・自治会1名・各学年1名	
<b>修学旅行委員会</b> (2～3回)	
教頭・教務部長・各学年1名	
<b>食堂委員会</b> (適宜)	
教頭・事務部長・保健部・PTA部・自治会	
<b>人権教育推進委員会</b> (1／2週)	
教頭・生活指導部1名・各学年主任・各学年2～3名	
<b>教育相談委員会</b> (隔週)	
教頭・支援Co・教育相談Co・生指部長・人推委員長 通級主担・養護教諭・各学年主任	
<b>調査書作成委員会</b> (適宜)	
教頭・進路指導部長・3学年主任・3年進路指導部 3年教務部・人推委員長・情報部	
<b>学校保健委員会</b> (2回／年)	
保健主事・校長・教頭・事務部長・養護教諭 ・保健部・学校三師・PTA若干名	

(4) 自治会活動・部活動担当者（顧問）一覧表

自治会活動

本部指導	
会計	
運動系部活動	
文化系部活動	

部活動

(1) 運動部

部名	顧問	1年			2年			3年			全学年		
		女	男	計	女	男	計	女	男	計	女	男	計
卓球		6	8	14	6	10	16	3	13	16	15	31	46
ラグビー		1	1	2	1	1	2	0	0	0	2	2	4
登山		3	12	15	6	17	23	3	17	20	12	46	58
水泳		5	8	13	3	8	11	2	6	8	10	22	32
バスケット男		2	11	13	0	6	6	2	7	9	4	24	28
バスケット女		8	0	8	8	0	8	5	0	5	21	0	21
バレー ボール男		2	6	8	0	6	6	2	8	10	4	20	24
バレー ボール女		10	0	10	12	0	12	4	0	4	26	0	26
硬式テニス		1	10	11	11	13	24	12	19	31	24	42	66
ソフトテニス		6	4	10	9	11	20	8	8	16	23	23	46
硬式野球		4	9	13	2	7	9	2	6	8	8	22	30
軟式野球		2	0	2	0	8	8	1	7	8	3	15	18
サッカー		5	12	17	0	13	13	6	11	17	11	36	47
陸上競技		7	9	16	6	7	13	6	13	19	19	29	48
柔道		1	1	2	1	1	2	0	1	1	2	3	5
剣道		5	3	8	2	4	6	4	2	6	11	9	20
ダンス		12	0	12	10	0	10	11	0	11	33	0	33
合氣道		25	7	32	30	12	42	6	9	15	61	28	89
バドミントン		12	17	29	6	11	17	5	12	17	23	40	63
合計		117	118	235	113	135	248	82	139	221	312	392	704

(2) 文化部

部名	顧問	1年			2年			3年			全学年		
		女	男	計	女	男	計	女	男	計	女	男	計
E S S		5	0	5	5	5	10	5	3	8	15	8	23
美術		6	1	7	3	2	5	4	0	4	13	3	16
生物		4	1	5	6	2	8	2	4	6	12	7	19
軽音楽		29	18	47	20	19	39	29	8	37	78	45	123
書道		7	0	7	4	1	5	13	2	15	24	3	27
文芸		1	0	1	1	0	1	3	0	3	5	0	5
数学研究		2	3	5	0	5	5	0	0	0	2	8	10
理化学研究		2	6	8	0	2	2	1	3	4	3	11	14
演劇		2	0	2	3	0	3	5	0	5	10	0	10
吹奏楽		15	2	17	18	3	21	11	0	11	44	5	49
漫画研究		6	1	7	2	0	2	3	0	3	11	1	12
茶道		13	4	17	2	2	4	7	0	7	22	6	28
天文部		3	2	5	3	1	4	1	1	2	7	4	11
鉄道研究部		0	3	3	0	4	4	0	7	7	0	14	14
将棋部		0	5	5	0	4	4	1	5	6	1	14	15
競技プログラミング部		1	3	4	1	1	2	0	3	3	2	7	9
合計		96	49	145	68	51	119	85	36	121	249	136	385

## 5. 行事予定

4月			5月												
日	曜日	行 事	1年	2年	3年	4年	日	曜日	行 事	1年	2年	3年	4年		
1	水		○	○	○		1	金	学校創立記念日	○	○	○			
2	木		○	○	○		2	土		○	○	○			
3	金		○	○	○		3	日	憲法記念日	○	○	○			
4	土		○	○	○		4	月	みどりの日	○	○	○			
5	日		○	○	○		5	火	こどもの日	○	○	○			
6	月		○	○	○		6	水	振替休日	○	○	○			
7	火		○	○	○		7	木		○	○	○			
8	水		○	○	○		8	金		○	○	○			
9	木		○	○	○		9	土		○	○	○			
10	金		○	○	○		10	日		○	○	○			
11	土		○	○	○		11	月		○	○	○			
12	日		○	○	○		12	火		○	○	○			
13	月		○	○	○		13	水		○	○	○			
14	火		○	○	○		14	木		○	○	○			
15	水		○	○	○		15	金		○	○	○			
16	木		○	○	○		16	土		○	○	○			
17	金		○	○	○		17	日		○	○	○			
18	土		○	○	○		18	月		○	○	○			
19	日		○	○	○		19	火		○	○	○			
20	月		○	○	○		20	水		○	○	○			
21	火		○	○	○		21	木		○	○	○			
22	水		○	○	○		22	金		○	○	○			
23	木		○	○	○		23	土		○	○	○			
24	金		○	○	○		24	日		○	○	○			
25	土		○	○	○		25	月		○	○	○			
26	日		○	○	○		26	火		○	○	○			
27	月		○	○	○		27	水		○	○	●			
28	火		○	○	○		28	木		○	○	○			
29	水	昭和の日	○	○	○		29	金		○	○	●			
30	木		○	○	○		30	土		○	○	○			
							31	日		○	○	○			
小計	学 年			1年	2年	3年	4年	小計	学 年			1年	2年	3年	4年
	教科・科目の授業日			0	0	0			教科・科目の授業日			0	0	2	
	学校行事日			0	0	0			学校行事日			0	0	0	
	休業日			30	30	30			休業日			31	31	29	

6月			7月											
日	曜日	行 事	1年	2年	3年	4年	日	曜日	行 事	1年	2年	3年	4年	
1	月						1	水						
2	火						2	木						
3	水						3	金						
4	木						4	土		○	○	○		
5	金						5	日		○	○	○		
6	土		○	○	○		6	月						
7	日		○	○	○		7	火						
8	月						8	水						
9	火						9	木						
10	水						10	金						
11	木						11	土		○	○	○		
12	金						12	日		○	○	○		
13	土		○	○	○		13	月						
14	日		○	○	○		14	火						
15	月						15	水						
16	火						16	木	定期考查					
17	水						17	金	定期考查					
18	木						18	土	定期考查	●	●	●		
19	金						19	日		○	○	○		
20	土		○	○	○		20	月	定期考查					
21	日		○	○	○		21	火	定期考查	●	●	●		
22	月						22	水		●	●	●		
23	火						23	木	海の日	○	○	○		
24	水						24	金	スポーツの日	○	○	○		
25	木						25	土		○	○	○		
26	金						26	日		○	○	○		
27	土		○	○	○		27	月		●	●	●		
28	日		○	○	○		28	火	体育祭	△	△	△		
29	月						29	水		●	●	●		
30	火						30	木		●	●	●		
							31	金		●	●	●		
小計	学 年			1年	2年	3年	4年	学 年			1年	2年	3年	4年
	教科・科目の授業日			22	22	22		教科・科目の授業日			21	21	21	
	学校行事日			0	0	0		学校行事日			1	1	1	
	休業日			8	8	8		休業日			9	9	9	

8月			9月												
日	曜日	行 事	1年	2年	3年	4年	日	曜日	行 事	1年	2年	3年	4年		
1	土		○	○	○		1	火							
2	日		○	○	○		2	水							
3	月		●	●	●		3	木							
4	火		●	●	●		4	金							
5	水		●	●	●		5	土		○	○	○			
6	木		●	●	●		6	日		○	○	○			
7	金		○	○	○		7	月							
8	土		○	○	○		8	火							
9	日		○	○	○		9	水							
10	月	山の日	○	○	○		10	木							
11	火		○	○	○		11	金	文化祭	△	△				
12	水		○	○	○		12	土		○	○	○			
13	木	学校閉序日	○	○	○		13	日		○	○	○			
14	金	学校閉序日	○	○	○		14	月							
15	土	学校閉序日	○	○	○		15	火							
16	日	学校閉序日	○	○	○		16	水							
17	月		●	●	●		17	木							
18	火		●	●	●		18	金							
19	水		●	●	●		19	土		●	●	●			
20	木		●	●	●		20	日		○	○	○			
21	金		●	●	●		21	月	敬老の日	○	○	○			
22	土		○	○	○		22	火	秋分の日	○	○	○			
23	日		○	○	○		23	水							
24	月		●	●	●		24	木							
25	火		●	●	●		25	金							
26	水		●	●	●		26	土		○	○	○			
27	木		●	●	●		27	日		○	○	○			
28	金		●	●	●		28	月							
29	土		○	○	○		29	火							
30	日		○	○	○		30	水							
31	月		●	●	●										
小計	学 年			1年	2年	3年	4年	小計	学 年			1年	2年	3年	4年
	教科・科目の授業日			15	15	15			教科・科目の授業日			20	20	21	
	学校行事日			0	0	0			学校行事日			1	1	0	
	休業日			16	16	16			休業日			9	9	9	

10月							11月								
日	曜日	行事		1年	2年	3年	4年	日	曜日	行事		1年	2年	3年	4年
1	木							1	日			○	○	○	
2	金	定期考查						2	月						
3	土	定期考查	●	●	●			3	火	文化の日		○	○	○	
4	日		○	○	○			4	水						
5	月	定期考查						5	木						
6	火	定期考查						6	金						
7	水	定期考查						7	土			○	○	○	
8	木							8	日			○	○	○	
9	金		○	○	○			9	月						
10	土		○	○	○			10	火						
11	日		○	○	○			11	水						
12	月	全校集会						12	木						
13	火							13	金						
14	水							14	土			○	○	○	
15	木							15	日			○	○	○	
16	金							16	月						
17	土		○	○	○			17	火						
18	日		○	○	○			18	水						
19	月							19	木						
20	火							20	金						
21	水							21	土		●	●	●		
22	木							22	日		○	○	○		
23	金							23	月	勤労感謝の日	○	○	○		
24	土		○	○	○			24	火						
25	日		○	○	○			25	水						
26	月							26	木						
27	火							27	金						
28	水							28	土		○	○	○		
29	木							29	日		○	○	○		
30	金							30	月						
31	土		○	○	○										
小計	学 年			1年	2年	3年	4年	小計	学 年			1年	2年	3年	4年
	教科・科目の授業日			22	22	22			教科・科目の授業日			20	20	20	
	学校行事日			0	0	0			学校行事日			0	0	0	
	休業日			9	9	9			休業日			10	10	10	

12月			1月											
日	曜日	行 事	1年	2年	3年	4年	日	曜日	行 事	1年	2年	3年	4年	
1	火						1	金	元日学校閉庁日	○	○	○		
2	水						2	土	学校閉庁日	○	○	○		
3	木	定期考查					3	日	学校閉庁日	○	○	○		
4	金	定期考查					4	月		○	○	○		
5	土	定期考查	●	●	●		5	火	全校集会	●	●	●		
6	日		○	○	○		6	水		●	●	●		
7	月	定期考查					7	木		●	●	●		
8	火	定期考查					8	金						
9	水						9	土		○	○	○		
10	木						10	日		○	○	○		
11	金						11	月	成人の日	○	○	○		
12	土		○	○	○		12	火						
13	日		○	○	○		13	水						
14	月						14	木						
15	火						15	金						
16	水						16	土		○	○	○		
17	木						17	日		○	○	○		
18	金						18	月						
19	土		○	○	○		19	火						
20	日		○	○	○		20	水						
21	月						21	木						
22	火						22	金						
23	水						23	土	修学旅行修学旅行	○	△	○		
24	木						24	日	修学旅行修学旅行	○	△	○		
25	金		●	●	●		25	月	修学旅行		△			
26	土		●	●	●		26	火	代休		○			
27	日		○	○	○		27	水	代休		○			
28	月	全校集会	●	●	●		28	木						
29	火	学校閉庁日	○	○	○		29	金						
30	水	学校閉庁日	○	○	○		30	土		○	○	○		
31	木	学校閉庁日	○	○	○		31	日		○	○	○		
小計	学 年			1年	2年	3年	4年	学 年			1年	2年	3年	4年
	教科・科目の授業日			22	22	22		教科・科目の授業日			18	15	18	
	学校行事日			0	0	0		学校行事日			0	3	0	
	休業日			9	9	9		休業日			13	13	13	

2月						3月									
日	曜日	行事		1年	2年	3年	4年	日	曜日	行事		1年	2年	3年	4年
1	月					○		1	月					△	
2	火					○		2	火	卒業式		△	△	△	
3	水					○		3	水					○	
4	木					○		4	木					○	
5	金					○		5	金			○	○	○	
6	土			○	○	○		6	土			○	○	○	
7	日			○	○	○		7	日			○	○	○	
8	月					○		8	月			○	○	○	
9	火					○		9	火			○	○	○	
10	水					○		10	水			○	○	○	
11	木	建国記念の日		○	○	○		11	木			○	○	○	
12	金					○		12	金			○	○	○	
13	土			●	●	○		13	土			○	○	○	
14	日			○	○	○		14	日			○	○	○	
15	月					○		15	月			○	○	○	
16	火					○		16	火			○	○	○	
17	水					○		17	水	終業式		△	△	△	
18	木					○		18	木			○	○	○	
19	金	定期考查				○		19	金			○	○	○	
20	土	定期考查		●	●	○		20	土	春分の日		○	○	○	
21	日			○	○	○		21	日			○	○	○	
22	月	定期考查				○		22	月			○	○	○	
23	火	天皇誕生日		○	○	○		23	火			○	○	○	
24	水	定期考查				○		24	水			○	○	○	
25	木	定期考查				○		25	木			○	○	○	
26	金					○		26	金			○	○	○	
27	土			○	○	○		27	土			○	○	○	
28	日			○	○	○		28	日			○	○	○	
								29	月			○	○	○	
								30	火			○	○	○	
								31	水			○	○	○	
小計	学 年			1年	2年	3年	4年	学 年			1年	2年	3年	4年	
	教科・科目の授業日			20	20	0		教科・科目の授業日			3	3	0		
	学校 行事 日			0	0	0		学校 行事 日			2	2	3		
	休 業 日			8	8	28		休 業 日			26	26	28		

## 6. 教育課程表

### 令和2年度大阪府立大手前高等学校 全日制の課程文理学科 教育課程実施計画

学校整理番号 3017

(入学年度別、類型別、教科、科目単位数)

入学年度			30						理科			備考	
類型			文科						理科				
学年			2年	(3年)	(3年選択)	計	2年	(3年)	計				
学級数			9	9			後期	前期	後期	後期	前期	後期	
教科	科目	標準単位	前期	後期	前期								
国語	国語総合	4	3	1									
	現代文B	4		1	1		1	1					
	古典B	4		1	1		2		☆A1	☆A1			
	(学)古典講読						2						
	(学)国語演習							3					
地理・歴史	世界史A	2		1	1								
	日本史A	2			●2								
	地理A	2			●2								
	地理B	4					○1	○2	○2				
	(学)世界史探究						○1△1	○2△1	○2△1	☆B1	☆B1		
	(学)日本史-近世までの潮流-						○1	○2	○2				
公民	現代社会	2	1	1									
	倫理	2					△1	△1	△1	☆B1	☆B1		
	政治・経済	2					△1	△1	△1	☆B1	☆B1		
保健体育	体育	7.8	2	1	1		1	1	1				
	保健	2		1	1								
	(学)スポーツサイエンス						★1						
芸術	音I・美I・書I	2	1	1									
	音II・美II・書II	2					★1						
	音III	2							☆A1☆B1	☆A1☆B1			
家庭	家庭基礎	2	1	1									
情報	社会と情報	2											
	総合英語	2~16	2	3	2		1						
	英語理解	2~8						2	3				
	英語表現	2~10			1		1						
	異文化理解	2~6					1	1					
	時事英語	2~6							☆B1	☆B1			
	(学)英語演習						★1		☆A1	☆A1			
	(学)SS数学I		3	3									
	(学)SS数学II				2								
学 S S 理 数	(学)SS数学III						3		☆A1	☆A1			
	(学)SS物理				▲2								
	(学)SS化学			1	1								
	(学)SS生物	1	1										
	(学)SS地学				▲2								
	(学)SS理科						2	1	1				
	(学)信念(まこと)				1								
	(学)理想(のぞみ)						◆1	◆1					
	(学)サイエンス探究						◆1	◆1					
	(学)ライフサイエンス												
教科・科目の計			14	18	16		16	14	13	2	2	95	
特別活動	ホームルーム活動			1		1			1			3	
総合的な学習の時間				1		1			1			3	
自立活動					■1	■1	■1	■1	■1				
総計			34		34~36			33~35				101~105	
選択の方法							★から1科目 ☆Aから1科目 ☆Bから1科目						

令和2年度大阪府立大手前高等学校  
全日制の課程文理学科 教育課程実施計画

学校整理番号 3017

(入学年度別、類型別、教科、科目単位数)

入学年度		31										備考		
類型		共通				文科					理科			備考
学年		1年		(2年)		2年		3年		3年選択		計	計	
学級数		9		9										
教科	科目	標準単位	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
国語	国語総合	4	3	1										
	現代文B	4		1	1	1								
	古典B	4		1	1	2			☆A1	☆A1	17	19		
	(学)古典講説					2								
	(学)国語演習						3							
地理・歴史	世界史A	2		1	1									
	日本史A	2			●2									
	地理A	2			●2									
	地理B	4				○1	○2	○2			9	14		
	(学)世界史探究					○1△1	○2△1	○2△1	☆B1	☆B1				
	(学)日本史-近世までの潮流-					○1	○2	○2						
公民	現代社会	2	1	1							2	5	11	
	倫理	2			△1	△1	△1	☆B1	☆B1					
	政治・経済	2			△1	△1	△1	☆B1	☆B1		7			
保健体育	体育	7.8	2	1	1	1	1	1			9	10		
	保健	2			1	1								
	(学)スポーツサイエンス					★1								
	音I・美I・書I	2	1	1							2	3		
	音II・美II・書II	2				★1								
	音III	2							☆A1☆B1	☆A1☆B1		5		
家庭	家庭基礎	2	1	1							2			
情報	社会と情報	2												
英語	総合英語	2~16	2	3	2	1					17	18		
	英語理解	2~8				2	3				1	1	17	
	英語表現	2~10			1	1					19	20		
	異文化理解	2~6				1	1		☆B1	☆B1	21	22		
	時事英語	2~6				★1			☆A1	☆A1				
	(学)英語演習													
学 S S 理 数	(学)SS数学I		3	3							4			
	(学)SS数学II				2						3	3		
	(学)SS数学III					3			☆A1	☆A1	◇2	◇2		
	(学)SS物理				▲2						2	2	40	
	(学)SS化学		1	1		1					2	2		
	(学)SS生物		1	1		2	1	1			◇2	◇2		
	(学)SS地学				▲2						◆1	◆1		
	(学)SS理科										◆1	◆1		
	(学)信念(まこと)			1										
	(学)理想(のぞみ)				1									
	(学)サイエンス探究					◆1	◆1							
	(学)ライフサイエンス					◆1	◆1							
教科・科目の計			14	18	16	16	14	13	2	2	95			
特別活動	ホームルーム活動		1		1			1			3			
	総合的な探究の時間		1		1			1			3			
	自立活動		■1	■1	■1	■1	■1	■1				名称「総合研究」		
	総計		34~36		34~36			33~35			101~107	■1~6	■から0~6単位	
選択の方法						★から1科目								
						☆Aから1科目								
						☆Bから1科目								

令和2年度大阪府立大手前高等学校  
全日制の課程文理学科 教育課程実施計画

学校整理番号 3017

(入学年度別、類型別、教科、科目単位数)

入学年度			2										備考	
類型			共通		文科					理科			備考	
学年			1年	2年	2年		3年	3年選択		計	2年	3年	計	
学級数			9	9	後期	前期	後期	前期	後期		後期	前期	後期	
教科	科目	標準単位	前期	後期	前期									
国語	国語総合	4	2	2										
	現代文B	4		1	1									
	古典B	4			2									
	(学)古典講読													
	(学)国語演習													
地理・歴史	世界史A	2		1	1									
	日本史A	2			●2									
	地理A	2			●2									
	地理B	4												
	(学)世界史探究													
	(学)日本史-近世までの潮流													
公民	現代社会	2	1	1										
	倫理	2												
	政治・経済	2												
保健体育	体育	7.8	1	1	2									
	保健	2		1	1									
	(学)スポーツサイエンス													
芸術	音Ⅰ・美Ⅰ・書Ⅰ	2	1	1										
	音Ⅱ・美Ⅱ・書Ⅱ	2												
	音Ⅲ	2												
家庭	家庭基礎	2	1	1										
情報	社会と情報	2												
	総合英語	2~16	2	3	2									
	英語理解	2~8												
英語	英語表現	2~10			1									
	異文化理解	2~6												
	時事英語	2~6												
学 S S 理 数	(学)英語演習													
	(学)SS数学Ⅰ		3	3										
	(学)SS数学Ⅱ				2									
	(学)SS数学Ⅲ													
	(学)SS物理				▲2									
	(学)SS化学	1		1										
	(学)SS生物	1	1											
	(学)SS地学				▲2									
	(学)SS理科													
	(学)信念(まこと)			1										
特別活動	(学)理想(のぞみ)				1									
	(学)サイエンス探究													
	(学)ライフサイエンス													
	教科・科目の計	13	17	18		15	14	14	2	2	95			
	総合的な探究の時間		1			1			1		3			
	ホームルーム活動		1			1			1		3			
自立活動	自立活動	■1	■1	■1	■1	■1	■1	■1	■1					
	総計	32~34		35~37				34~36			101~107			
	選択の方法					★から1科目								
					☆Aから1科目									
					☆Bから1科目									